

丹波小  
学校便り



# 丹波の流れ



発行日

令和2年10月19日

第6号

文責：横澤

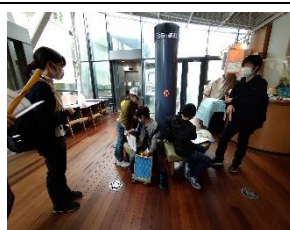
## 秋の校外学習に行ってきました ^^

10月2日（金）に行われた秋の校外学習。秋晴れの好天に恵まれ楽しいひとときを過ごすことができました。

低学年は甲州市立勝沼図書館と金川の森に行きました。最初の金川の森では、遊具で遊んだり、ドングリ拾いをしたりして、とても楽しい様子うかがえました。お昼ご飯も広い公園の中で食べることができました。晴れ渡った青空の下、おいしそうな愛情たっぷりのお弁当を頬張りました。甲州市立勝沼図書館では、アニメーションや自分のお気に入りの本を借りることが出来ました。たくさんの本に触れるよい機会になりました。



高学年は、湧水の里水族館と富士山レーダードーム館に行きました。湧水の里水族館では、淡水魚や両生類などの生態の様子を興味深く見る事ができました。富士山レーダードーム館では、富士山の気象観測に関するクイズに挑戦したり、山頂マイナス21℃の世界を体感したりすることができました。いろいろ学習することが多く、子どもたちはとても興味深かったようです。低学年も高学年も、とても有意義な一日となりました。





## もみじ給食

10月15日(木)は「もみじ給食」でした。新型コロナウイルスの関係で、本来の給食の食べ方が出来ない中で、子どもたちは久しぶりにみんなでまるくなって笑顔で給食を食べました。あいにくの天気ですが、校庭で食べることはできませんでしたが、食堂で楽しく食べることができました。メニューは「ゆかりご飯、さんまの竜田揚げ、かぼちゃの甘煮、おかか和え、さつまポテト」でした。秋の食材を使った給食に子どもたちも満足げでした。



## マイタケ収穫しました

10月7日・9日に、マイタケの収穫をしました。5月に丹波山倶楽部の青柳雄大さん、酒井隆幸さんに指導をしていただき、子どもたち全員で伏せ込みを行いました。今年は例年より収穫が少し遅れましたが、大きなマイタケをみんなで収穫することができました。お家にもって帰ったり、給食で食べたりしました。とても美味しい秋の丹波山村の味覚を味わうことができました。



## あいさつ運動

おはようございます



9月28日から2週間にわたり行いました「あいさつ運動」ですが、今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、老人クラブの方には御遠慮いただきましたが、PTAの役員さん、学校評議員さんに御協力いただき、無事行うことができました。人と人が心を通わせるスタートは、「あいさつ」からだと思います。学校では、子どもたちに「大きな声で」、「自分から」、「相手と目を合わせて」などを指導しています。御家庭・地域でもいっしょにあいさつの声かけをお願い出来たらと思います。丹波山村にあいさつの輪が広がるとすてきですね。



